

日韓漁港漁場技術交流会議は、平成10年に第1回の日韓漁港技術交流会議が開催されて以来、平成16年の事業統合に伴う名称変更（日韓漁港漁場技術交流会議）、平成24年度の名称変更（日韓漁港漁場漁村技術交流会議）を経て、日本と韓国で交互に開催しているものです。

平成28年度は第19回目の開催として、6月21日～24日に小樽市（現地視察）及び札幌市（現地視察）において、「新しい流通・加工に対応した漁港のあり方」をテーマとして、日本側3名、韓国側2名の発表が行われ、活発な意見交換が行われました。

また、交流会議と併せて現地視察も行われました。

平成29年度は第20回目となる記念の開催となり、韓国での開催を予定しています。



小樽港湾事務所資料館



北海道立中央水産試験場



交流会議



記念撮影